

2 道 (みち)

昔から磐梯町には、会津若松・猪苗代・二本松を結ぶ大切な道路が通っていました。

なかでも大寺は、会津若松と猪苗代のほぼ中間にあるため、鉄道ができるまでは、昼食をとったり休んだりするところとして旅の人に利用されていました。

今でも町内の交通は猪苗代・塩川線および会津若松・裏磐梯線を中心として、各地区へ道路がのびています。

また、磐梯ゴールドラインは観光道路として多くの人に利用されています。

1992年(平成4年)10月、会津坂下町までの磐越自動車道と磐梯・河東インターチェンジが完成し、遠くからも大勢の人が磐梯町に来るようになりました。

